

心理臨床基礎研修会のご案内

主催：一般社団法人 千葉県公認心理師協会 <https://www.cacpp.or.jp/> E-mail: office@cacpp.or.jp

この研修は、心理臨床の基本について学ぶ、あるいは学び直す研修会です。専門職就職後5年程度までの方を主な対象として、今年度は下記の3つの内容で実施します。他機関に勤務する多くの仲間と出会い、心理専門職同士の横のつながりの機会にさせていただけると幸いです。多くの皆さまの参加をお待ちしています。

1 日時：2019年7月7日(日) 研修会:10:00～
受付:9:30～

2 会場：千葉市民会館 3階 特別会議室2

JR千葉駅より徒歩7分(千葉市中央区要町 1-1)

3 対象：① 専門職就職後5年程度までの本会会員

注：準会員の方は参加できません

② 本研修に関心のある臨床心理士・公認心理師

4 定員：40名

5 参加費：本会正会員 2,500円

通信会員、本会会員以外の臨床心理士・公認心理師の方 3,500円

なお、一度納入された参加費は返金いたしません。ご了承下さい。

6 申込方法：① 当会WEBの心理臨床基礎研修会申込フォームからお申し込みください。
→<https://ws.formzu.net/fgen/S89234106/> インターネット送金も可能です。

② 郵便局備え付けの振込取扱票の通信欄に以下を記入してお振り込みください。

(1)研修会名:基礎研修会 (2)氏名 (3)臨床心理士(公認心理師)番号 (4)所属 (5)メールアドレス
【振込先】口座記号番号:00150-5-485627

加入者名:一般社団法人 千葉県公認心理師協会

※申し込みを完了された方に、参加証(ハガキ)を発行いたします。

当日、参加証(ハガキ)と資格登録証明書(IDカード)をご持参ください。



7 締め切り：2019年6月27日(木)(定員に達した場合は、その時点で締め切らせていただきます。) 申し込み状況につきましては、当会情報送信メールでお知らせします。

8 プログラム

10:00

会長挨拶

10:05

講義①「臨床心理士・公認心理師に求められるもの」

千葉県公認心理師協会会長 磯邊聡氏

「心の専門家」である私たちに求められる資質や姿勢は何でしょうか。また、社会からどのような期待が寄せられているのでしょうか？午前中のセッションでは、「私たちの約束(千葉県公認心理師協会倫理綱領)」を手がかりに、講義やグループ討議などを通じて、これらのテーマを考えてみたいと思います。

11:45

昼休み(研修会場に食事をお持ち込み可能です。ゴミは必ずお持ち帰り下さい。)

13:00

講義②「心理臨床で守るべき秘密と開示すべき情報」(仮題)

まくはり法律事務所弁護士 松田浩一氏

イー・シー・エス債権管理回収株式会社弁護士 近藤雄亮氏

午後の講義は、守秘義務や個人情報保護、非行や犯罪に関わる情報の告発義務などが、法的にどのようになっているのかを学びます。個々の場面では戸惑うことも多いこの問題について、法律の定める範囲を、専門家にわかりやすく整理して教えていただきます。

14:00

休憩

14:15

シンポジウム「先輩に訊く、多職種連携と記録の活かし方」

各臨床領域で、事例をめぐる多職種連携はどのようにしていますか？ケース記録ではどのように情報を守りつつ、どうやって必要な人に届けていますか？各領域の先輩会員から、実務のあり方、体験談、工夫されていることなどをお聞きし、それをもとに小グループでディスカッションしたいと思います。

14:15～

医療領域から 上田将史氏

14:40～

教育領域から 杉嶋洋子氏

15:05～

福祉領域から 渡邊直氏

15:30～

小グループディスカッション “一步前進に向けて自分は何をする？”

16:15

ふりかえりとまとめ 研修委員会

16:30

閉会

共催：一般社団法人 日本臨床心理士会(この研修会は日本臨床心理士会研修委員会の新人研修ガイドラインに基づき実施され、臨床心理士資格更新の2ポイントを取得できます。研修終了時に研修証明書を発行いたします。)